

# ちよだ 区議会だより

CHIYODA CITY  
ASSEMBLY NEWS

令和4年  
第2回 定例会

会期：6月23日～7月14日の22日間



No.259 令和4年8月24日

編集：区議会だより編集委員会 発行：千代田区議会  
〒102-8688 千代田区九段南1-2-1  
☎03-5211-4297(直通) FAX 03-3288-5920

## 目次

- 代表質問…………… 2面
- 一般質問…………… 3～5面
- 定例会活動報告等 …… 6～7面
- 本会議における討論等 …… 8～9面
- 議案の審議結果等 …… 10面

## 千代田区議会 1年の活動紹介

TOPIC

### 議会の 1年

千代田区議会には条例の定めにより  
毎年2月、6月、9月、11月の年4回開会される「**定例会**」と、  
必要に応じて開会される「**臨時会**」という会議体があります。

定例会の様子



### 定例会

区長から提出された議案(条例、契約等)、議員から提出された議案(意見書等)、区民から受理した請願等を審議します。

### 臨時会

- 定例会の期間外に議会に付議する必要がある事件が発生した場合に開会します。
- 議員の改選期には、議長・副議長の選挙を行う臨時会を開会します。

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

### 第1回定例会(予算議会)

新年度の予算について審議します。

### 第2回定例会

### 第3回定例会(決算議会)

前年度の予算が適正に執行されたかを審議します。

### 第4回定例会

今号から **ちよだ区議会だより** をご家庭のポストへ直接お届けします!

今号からちよだ区議会だよりをすべての世帯へポスティング(ポストへの直接投函)でお届けします(一部地域★を除く)。

区内の住居のポストすべてに投函します。手違いなどにより届いていない場合はご連絡ください。再配布し、次号以降はもれがないように改善します。

#### ★ポスティング対象除外地域

丸の内一～三丁目、大手町一・二丁目、内幸町一・二丁目、有楽町一・二丁目、霞が関一～三丁目、永田町一丁目、皇居外苑、日比谷公園、千代田

※引き続きご希望の方への個別郵送を行います。新たに個別郵送をご希望の方は、問合せ先へ右上の必要事項(個人の場合は会社名は不要)をご確認ください

#### 新聞折込でちよだ区議会だよりをお読みいただいていた事業所の皆さまへ

事業所は、今号からのポスティングによる配布の対象外となります。個別郵送をご希望の場合は、問合せ先へ次の必要事項をご確認ください。

**必要事項** 郵便番号・住所・会社名・氏名・電話番号

#### 個別郵送をご利用中の皆さまへ

今号以降も個別郵送を継続します。

郵送が不要となった場合は、お手数ですが郵送先住所・氏名をEメールまたは電話で問合せ先までご連絡ください。

**問合せ** 区議会事務局 ☎03-5211-4297 ✉ kugikai@city.chiyoda.lg.jp

# Q&A

# 代表質問 (要旨)

議員紹介は  
こちらから



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

## 千代田区議会 自由民主党 池田 ともり



### 第4次基本構想について

**問** ①急速に変化する時代に、その役割は②区民が共感できる策定方法は。

**答** ①普遍的な将来像を示して方向性を共有し、変化に柔軟かつ果敢に挑戦するよりどころになる②区民等との懇談会や関係者へのヒアリング、パブリックコメント等さまざまな機会で見聞聴取を行うとともに、適宜、議会に報告し策定していく。

### こども家庭庁新設について

**問** ①こども家庭庁設置法等への見解は②部署横断的な対応や、一

括した窓口等、今後の区の実践は。

**答** ①子どもの権利保障と子どもを中心とし、子どもの健やかな成長を支援するものと認識②すでに児童福祉・教育施策を横断的に捉えている。今後さらに組織間連携を強化し横断的に対応する。



出典: 東洋経済オンライン, 2022.4.13, 「こども家庭庁発足へ、子どもを守る「子ども基本法」がない日本」より

### 神田警察通り道路整備について

**問** ①地域からの意見は②Ⅱ期以降の今後の進め方は③工事の遅れに伴う区の損害や区民の不利益への見解は。

**答** ①街路樹の伐採への反対意見がある一方、道路の早期整備を望む声も強い②Ⅱ期工事と並行して沿道整備推進協議会を再開しⅢ期以降も着実に進める③これ以上工事の遅延が続けば損害が顕在化し多くの区民の迷惑になり、不当に工事が妨げられないよう対応する。

## 日本共産党区議団 牛尾 こうじろう



### 物価高からくらしを守るために

**問** ①物価高騰が国民生活に深刻な打撃を与えている。多様な支援策を早急に具体化し、場合によっては補正予算を組むべきでは②消費税減税やインボイス制度導入中止を要望すべきでは。

**答** ①当初予算に計上した事業等を着実に実施し、その成果を見定めながら追加支援策の必要性や手法等について適宜検討を進める②税制については国政の場で議論されるべきであると認識している。

### 神田警察通り沿道整備について

**問** 工事を一旦中止して、その間に沿道住民との話し合いを持った

らどうか。

**答** 10年以上の議論を重ね道路整備を含むまちづくりの方向性をまとめてきた。これまでの検討経緯を踏まえて道路整備に関する区民の考えに変わりはない。早急に工事を進める必要がある。

### 核兵器のない世界を目指して

**問** 政府に対し、核兵器禁止条約に署名・批准するよう申し入れるべき。

**答** 本区では平和使節団の派遣や区民国際交流など次代を担う若者に平和の尊さを訴えてきた。地方自治体は、こうした地道な取り組みを着実に進めることが、世界の恒久平和の実現、核廃絶に向けた行動につながると考える。



国際平和都市千代田区宣言

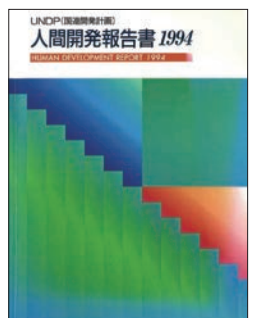
## 公明党議員団 大串 ひろやす



### 核兵器のない世界の実現へ!

**問** 核兵器のない世界の実現へ、来年のG7は広島での開催となり被爆の実相(人間的悲惨さ)を各国の首脳が直接見ることの意義は大きい。もう一点必要なことは核兵器による安全保障からの脱却だ。そのためには世界全ての国が同意できる新たな安全保障の仕組みが必要である。この点、国連開発計画が1994年に発表した「人間の安全保障」に注目したい。人間の生存、生活、尊厳をあらゆる脅威から守るという考え方を安全保障の基礎にすべきというものである。大賛成だ。そこで、区長に核兵器のない世界の実現に向けての決意と今後の取組を問う。

**答** 国際平和都市千代田区宣言の重みを実感し恒久平和を実現するため積極的に行動していく。また、「人間の安全保障」の下、国際社会、人類同士の連帯に向けて行動していく。区が進める多文化共生理念と重なるものである。



『人間開発報告書1994』

### HPV9価ワクチン接種へ補助を!

**問** HPV9価ワクチンの接種について定期接種の一環として、また予防接種の機会の公平性の観点から区独自に補助制度を設けることを提案する。

**答** HPV9価ワクチンは定期接種の対象外のため万が一健康被害が生じた場合に国の救済制度を使えない。よって、国の動向に注視し速やかに対応する。

# Q&A

# 一般質問 (要旨)

議員紹介は  
こちらから



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

## 林 則行

(自民)



### HPV子宮頸がん予防ワクチン 9価の公費助成、4価は男性も

**問** ①区のがん検診全般の目的と意義②子宮頸がん予防に関する取組みと現状③HPVワクチン接種の周知や接種勧奨が控えられていた方へのキャッチアップ接種による接種状況、接種者の推移、その効果は④9価ワクチンと男子への4価ワクチンの予防効果は。公費負担による軽減制度を設けては。

**答** ①がんを早期発見し適切な治療につなげ、がんによる死亡を減少させる②国の指針に基づき検診を実施③国の動きに先駆け周知し接種を実施④国の審議会の議論を注視し、動向に合わせて対応する。

#### ヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチン比較表

薬品名	2価(サーバリックス)	4価(ガーダシル)	9価(シルガード9)
予防するHPVの数	2種類	4種類	9種類
予防するHPVが型	16・18高リスク型	16・18高リスク型 6・11低リスク型	16・18・31・33・45・52・58高リスク型 6・11低リスク型
HPV型のカバー率	約65%	約65%	約88%
予防できる主な疾患	子宮頸がん	子宮頸がん 肛門がん 尖圭コンジローマ	子宮頸がん 肛門がん 尖圭コンジローマ
接種対象者	10歳以上の女性	9歳以上の男女	9歳以上の女性
接種方法	定期接種 または任意接種	定期接種(女性) 任意接種(男性)	任意接種

【下記を参考に作成】日本産科婦人科学会 / 子宮頸がんとHPVワクチンを正しく知るために / 子宮頸がん予防情報サイト/AnswersNews HPVワクチン変わり始めた風向き

## 米田 かずや

(公明)



### 物価高騰対策について

**問** 新型コロナ対応地方創生臨時交付金を、学校や園での給食費負担軽減や中小事業者のニーズに応じた支援等へ重点的に活用すべきと考える。区の見解は。

**答** 交付金の趣旨を踏まえ、支援策の必要性や手法等、適宜検討を進める。

### 带状疱疹について

**問** 急増する带状疱疹の発症から働き盛り世代や高齢者を守るため、ワクチン接種助成や普及啓発を早急に行うべきと考えるが区の見解は。

**答** 今後の国の動向や他自治体の事例を注視し、公費助成等を検討する。

#### 50歳以上で带状疱疹を発症した人のうち、約2割は3か月以上痛みが続く

神経が損傷されることで、皮膚の症状が治った後も痛みが残ることがあり、3か月以上痛みが続くものを带状疱疹後神経痛(PHN) (ピーエイチエヌ)とよびます。PHNは、「焼けるような」「締め付けるような」持続性の痛みや、「ズキンズキンとする」痛みが特徴です。PHNになりやすい因子として、年齢(高齢者に多い)、痛みが強い、皮膚症状が重症である、などがあります。50歳以上で带状疱疹を発症した人のうち、約2割がPHNになるといわれています。



稲田 英一 他 編: 带状疱疹 Up-to-Date, p46-49, 診断と治療社, 2012  
Takao Y, et al.: J Epidemiol. 25(10), 617-625, 2015

## 西岡 めぐみ

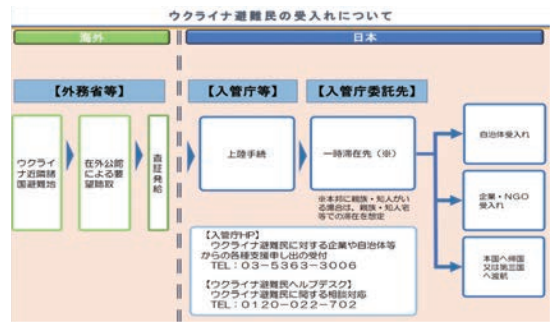
(自民)



### ウクライナ避難民への支援体制

**問** 政府は避難民の人道支援が円滑に行えるよう、渡航支援、入国後の生活支援、就労・就学支援、言語補助、自治体や企業等との、受入れ先のマッチングの方針を示した。日本での避難民数は増加傾向にあり、企業等の多様な主体と連携をし、区独自のフォロー体制で円滑な支援を。避難民は女性や子どもが約7割で人道支援は当然ながら、母国との文化慣習も異なり、彼らの心に寄り添いつつ、今後は区民交流も進めて欲しい。執行機関として受入れの課題は何か。

**答** 生活支援等、全庁一丸で国・都・民間と連携し、避難民へ寄り添った支援を行う。



## 河合 良郎

(自民)



### 高校生の「金融教育」について

**問** 4月から成人年齢引き下げとなり、若い世代が金銭トラブルに巻き込まれる危険性が指摘されている。全世代でも、欧米と比べ金融知識等が下回っている①体系的な金融教育には各科目の連携が必要②政府機関等との連携、特に東京都金融広報委員会との連携は重要③区独自の「地域経済発展に関する連携協定」を活用した取組みは。

**答** ①各教科で時間数を確保し、指導時期を揃えて関連付ける等工夫している②外部講師の招へいや、外部機関からの学習支援、出張授業を実施③協定に基づく産学官連携の活用を検討していく。



FINANCIAL EDUCATION

## 木村 正明

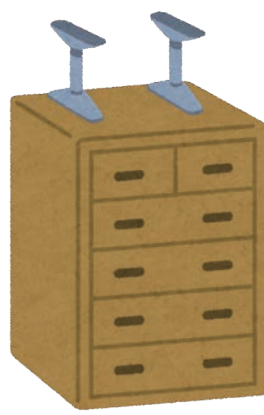
(共産)



### 今後の区の防災対策について

**問** ①在宅避難者への支援体制は②耐震化助成制度の拡充は③家具転倒防止器具設置助成制度の復活を。

**答** ①防災支援のほか備蓄を継続。また、都の計画を踏まえ対策を検討②国等の動向を踏まえ拡充を検討③家具転倒防止器具の普及・啓発を図る。



### 区道廃止処分のルール確立を

**問** 再開発事業に伴う区道廃止処分にあたり、周知、意見聴取、公益性の説明等の公正・透明な手続ルールが必要。

**答** 引き続き法令や都市計画手続にのっとり、適切な時期に適切に道路の評価及び関係者への周知・説明を行う。

## 飯島 和子

(共産)



### 医療費倍化と带状疱疹ワクチン

**問** ①一定以上の所得がある75歳以上の方は、医療費の窓口負担が1割から2割へ倍化する。区独自施策の検討を②50歳代以降がかりやすい带状疱疹のワクチン接種助成検討を求める。

**答** ①所得割の軽減等、保険料の増加抑制策を講じており、今後も継続していく②今後の国の動向や他自治体の事例を注視し、公費助成等を検討する。

### ジェンダー平等の推進

**問** ①区職員、契約事業所の男女の賃金格差是正の取組みを問う②選択的夫婦別氏制度の実施を国に求めるとともに、立法措置を進めるため、世論を形成していくことが必要では。

**答** ①今後、国から示される情報を受け、対応を検討していく②内閣府においてさらなる検討が進められることとされており、国の動向を注視する。

# Q&A

# 一般質問 (要旨)

議員紹介は  
こちらから



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

## 小林 たかや (自民)

(自民)



### 駐車場附置義務の課題について

**問** ①まちづくりへの課題認識は②制度を分かりやすく案内すべき③地域自ら緩和ルールを検討する場を求める。

**答** ①まちのあり方検討から行う必要があり、建替え直前の対応が困難②説明資料作成や相談体制を強化する③緩和ルールは各種あり、意見交換の機会創出に努める。

### 和泉小学校に横断歩道の新設を

**問** ①日本通運本社移転で通勤者が激増し人流も変化。歩道も狭い。車道横断者もあり大変危険②佐久間学校通りと佐久間町清美通りにつながれば、賑わいが生まれ地域の活性化へ。

**答** ①今年度末完成に向け工事中ではあるが、対応策を検討する。また、通行量や横断等の実態把握・検証を行い、警察と協議する②動線が変わり裏道に賑わいが生まれる可能性はある。

## たかざわ 秀行 (自民)

(自民)



### 再エネの需要と供給について

**問** 再生可能エネルギーを、産地指定で区内事業者へ供給する仕組みの構築と、今後の供給計画はいかに。

**答** 区は高山市・孺恋村・五城目町と協定締結し、3市町村での再エネ電力を、区内への産地指定電力として区民や事業者へ供給する仕組みの構築を進めている。

### 区営住宅のミスマッチについて

**問** 限られた住宅ストックを有効に使うためにも、区営住宅の居住人数と間取りのミスマッチ問題や居住実態把握等の対応を考えるべきなのではないか。

**答** 住宅に困窮する区民に区営住宅を適切に供給し、入居者・非入居者間の公平性を確保するため、住居使用承継制度の見直しの研究や、悪質な滞納者への法的措置での対応等に取り組むとともに、適切な実態把握にも努める。

## 長谷川 みえこ (紡ぐ会)

(紡ぐ会)



### 共生社会に向けた障害者支援

**問** ①「千代田区の良かったこと調査」により改善できたことは②出張所のトイレに介助用ベッドを設置しては③暑さ対策として神田警察通りのイチョウを残すべき④ユニバーサルな道路空間の整備について区の考えは。

**答** ①行政サービスの障害種類別早見表を作成した。共生社会の実現に努める②民間の状況も含め調査研究する③歩道幅員確保のため街路樹は更新し植栽や保水性舗装等により暑さ対策を行う④国のガイドライン等を踏まえ障害者等の意見を聞きながら推進する。

### 万世会館について

**問** 家族葬の増や築年数等からこのままでの施設使用可能と考える。意向調査を。

**答** 開設以来寄せられた意見を踏まえ、様々な要望に応えるため、地域の再整備を機に機能を更新する計画である。

## 小枝 すみ子 (声)

(声)



### 区民との合意形成ルール

**問** まちづくりにおける情報公開と住民参画を当たり前とするべく、住民参画条例等を、現在策定中の第4次基本構想の議論に落とし込んでいくべき。

**答** 合意形成のルールに関する意見があった場合、他意見とも併せて議会に報告し、議論の経過を共有する。



神田警察通りの街路樹を守る住民

### 民間特養・園の賃借料緩和

**問** 区内の民間特養・保育園事業者は、物価上昇もあり採算が大変厳しい。区有地の賃付料負担を緩和し無償に。

**答** 社会福祉事業を行う団体を誘致する場合、基準により90%減まで減額が行えるよう対応を図っている。

## 岩田 かずひと (立民)

(立民)



### 再開発などの区の説明のあり方

**問** 神田警察通りの整備工事計画やまちの再開発について、区は中立的な立場でメリット・デメリットを説明すべき。

**答** 都市インフラや多くの建物が機能更新の時期を迎える中、地域課題の解決に向けた検討が行われており、区として様々な支援を行っている。

### 区長からの申し入れについて

**問** 第1回定例会での私の発言に対し、区長から本会議終了後に書面で申し入れがあった。本来は本会議で発言すべきである。このようなことは議員の発言の制限につながるのではないか。

**答** 不穏当な発言が複数あり、正確に確認する必要があると判断し、慎重な検討の後、申し入れたものである。議員の発言を制限するものではなく、言論の自由は、できる限り尊重されなければならないものと認識している。

## 岩佐 りょう子 (立憲)

(立憲)



### 特定道路のバリアフリー基準

**問** 特定道路の整備において①検討当初からバリアフリー基準の重要性を踏まえ、適合基準を説明していくことが必要②他の様々な価値以上に、バリアフリーに対する地域理解を求める必要がある。区の見解は。

**答** ①今後、道路整備検討当初から必要な説明を丁寧に行っていく②特定道路におけるバリアフリーへの配慮は、他の価値に比して優先すべきと認識している。

### 養育費確保等子ども支援

**問** ひとり親家庭への養育費不払いの実態を踏まえ、公正証書及び調停証書の作成や裁判外紛争解決手続の利用、養育費保証契約保証料の支援等の積極的支援を検討すべき。

**答** 関係機関との連携強化に努めるとともに、近隣自治体の実施状況等を参考にし、具体的支援策を検討する。

# Q&A

# 一般質問 (要旨)

議員紹介は  
こちらから



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

## 小野 なりこ (都ファ)



### PTA活動の支援について

**問** ①PTA活動のDX化に必要な支援の検討を②区が相談を受けたり、更なる支援も必要では。

**答** ①機器購入費用を助成する制度の周知、活用促進を図る②懇談の場を設ける等、引き続き必要な支援を行う。

### 公園や教育現場の環境整備

**問** ①障害の有無に関わらず利用しやすい公園を整備する考えは②読み書きが困難な子ども達の早期発見と、効果が高い取り組みの導入について見解は。

**答** ①重要な論点として検討し、整備に向けて取り組む②各学校現場での支援を続け、さらなる充実を図る。

#### インクルーシブ公園ガイドライン



出典 東京都建設局 ガイドライン

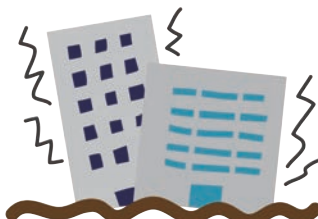
## 嶋崎 秀彦 (自民)



### 首都直下地震の新たな被害想定

**問** 都の新たな想定では、平成24年の前回想定と比べ、都全体で建物被害や死者数は4割減だが①本区では帰宅困難者数が2割増となり対策が必要である②各種商業組合等と協定が締結されているが、締結時期が昭和のものもある。相互で認識の確認をするべき③避難所の感染症対策用の備蓄のみならず、それを活用する地域の方々への訓練も必要と考える。

**答** ①都と連携した帰宅困難者対応や、マンションと地域コミュニティとの連携を重視した防災力向上等、解決策を検討していく②定期的に確認するよう手順を整理する③感染症対策を継続し、それを踏まえた訓練を実施している。加えて、先行して実施した訓練のノウハウを地域で共有していく。



## 議会 Q & A

Q

### 代表質問と一般質問の違いは？

A

- ▶代表質問
  - 所属する会派を代表して、区の仕事全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて行う質問が「代表質問」です。
  - 質問時間は24分(再質問1回含む)
- ▶一般質問
  - 発言を希望する議員が、区の仕事について幅広い視点から行う質問が「一般質問」です。
  - 質問時間は15分(再質問1回含む)

※会派とは  
議会内で結成された同じ考えを持った議員のグループのことです。千代田区議会では、1人でも会派を結成することができますが、代表質問は構成員が2人以上の会派に限ります。

### 本会議・委員会を傍聴してみませんか？

本会議や常任委員会、議会運営委員会、特別委員会は、どなたでも傍聴することができます。  
千代田区議会HPで日程をご確認の上、区役所8階の議場傍聴席、委員会室へお越しください。



### 本会議の傍聴はインターネットでも！

**インターネット中継**  
千代田区議会HPの「インターネット中継」で本会議の生中継及び録画視聴が可能です。右の2次元コードや区議会HPからご覧ください。



**文字(字幕)配信**  
インターネット中継の音声聞こえづらい方のために本会議を文字で生中継しています。右の2次元コードや区議会HPからご覧ください。

# 定例会 活動報告

常任委員会では、区長提出議案14件を審査しました。  
議案の審査経過をご紹介します。  
なお、審議結果は10ページをご覧ください。

## 常任委員会

### 企画総務委員会

議案9件のうち主な議案の審査経過は以下のとおりです。

**「外濠公園総合グラウンド改修工事請負契約について」**は、同グラウンドの改修工事請負契約を締結するものです。

#### 〈審査経過〉

質疑の中で、今回の改修工事内容はグラウンドの人工芝化、照明灯のLED化、スタンドフェンス及びバックネットの補修等であり、その実施にあたっては、国や都などの関係機関への協議や各種手続きを行ったこと。グラウンドを人工芝化することにより通年利用が可能となり、降雨後でもすぐに使えるようになるとともに、維持管理経費が軽減できること。人工芝の使用に伴うマイクロプラスチックやゴムチップ等

の流出抑制対策としてフィルターを設置するが、製品としての日が浅く、現時点で詳細な性能データが蓄積されていないため、先進事例の取組みや研究機関等と連携しながら、流出抑制対策についてしっかりと取り組んでいくこと。区内業者がより多く参加できるよう、今後も入札参加資格要件を工夫していくこと等が明らかになりました。

#### 〈討論〉

##### 【反対の意見】

流出抑制フィルターによる外濠の浄化や環境悪化の有無に加え、グラウンドが年間どのくらいの日数が使えるのかも確認できない。軽微とは言えないこの工事について区民がしっかりとした多くの意見を出すという手順・手続きがしっかりと取られておらず、情報公開も不十分で、ほとんどの区民が知らない状態のまま進んでしま

うため、反対する。(小枝)

区は流出抑制フィルターの性能も値段もはっきりと把握していなかった。殊に性能に関しては、やってみなければ分からないような実験的な部分が非常にあり、そういった曖昧なことに関しては、はっきり賛成することができないため、反対する。

(岩田)

##### 【賛成の意見】

より多くの区民の方々が使えるような改修として人工芝化は妥当であり、会派として人工芝化を含む改修を要望、提案してきた。流出抑制フィルターの性能やヒートアイランド対策等の課題にしっかりと対応しながら、管理運営をしっかりとすることで、区民がよりスポーツに親しめる環境を今後もより一層整えることを求め、賛成する。(大坂)

その他、**「千代田区手数料条例の一部を改正する条例」**等の8議案の審査をしました。

## 常任委員会

### 地域文教委員会

議案2件の審査経過は以下のとおりです。

**「幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」**は、非常災害時等の緊急業務に従事した場合において支給する教員特殊業務手当の額について、都の職員である区立小学校・中学校の教育職員との均衡を図るため、一日当たりの上限額を1万6,000円に引き上げるものです。

対象人数は、園長及び副園長を除く常勤の幼稚園教育職員37名であること。予算への影響額が小さいことから、数日の従事であれば既定予算からの支給が可能だが、大規模災害等で長期の従事が必要な場合には、ほかの災害対策経費と同様に、補正予算等での予算措置が必要になると考えていること等の説明がありました。

#### 〈審査経過〉

国の基準では、平日の時間外や、土日等の週休日に8時間程度緊急業務に従事した場合に8,000円、特に被害が甚大な災害対策の場合は、2倍で1万6,000円と決められていて、東京都も特別区も横引きして、この金額を設定していること。保育士は適用の対象外で、時間外になった場合は、超過勤務手当として従事した分が支給されること。過去数年間を確認したところ、千代田区においては、適用したケースはなかったこと。適用については、所属長である幼稚園長が判断すること等が明らかになりました。

また、**「千代田区特別区税条例等の一部を改正する条例」**は、地方税法等の一部改正に伴い、特別区民税に係る給与所得者及び公的年金等受給者の扶養親族等申告書

の記載事項を改め、上場株式等の配当所得等に係る課税方式を所得税と同様とすることによる規定整備を行うとともに、住宅借入金等特別税額控除の適用期限を延長するものです。また、扶養親族等申告書の記載事項の改正に合わせ、令和3年に公布した千代田区特別区税条例の一部改正条例において所要の改正を行うほか、条例中において引用する条文の条項ずれに伴い、規定を整備するものです。

その他、保育園等の不適正な職員配置について、令和3年度今後の教育のあり方検討協議会の報告について、(仮称)子育て・教育ビジョンについて、令和4年度地域循環型！チャレンジ・チェンジ小口応援補助金の実施について、千代田区商工振興基本計画の改定に関する骨子案の修正等について、千代田区の新産業支援について、等の報告がありました。

# 定例会活動報告

## 常任委員会

### 保健福祉委員会

議案3件のうち主な議案の審査経過は以下のとおりです。

**「千代田区国民健康保険条例の一部を改正する条例」**は、新型コロナウイルス感染症に起因して収入が減少した被保険者等に対し保険料の減免を行うほか、災害等により生活が著しく困難となった者等の保険料の減免に関する規定を改めるものです。

#### 〈審査経過〉

新型コロナウイルス感染症に起因して収入が減少した被保険者等の保険料減免について、申請は当事者から行っていたが、事前に電話で相談を受けた上で、受け付けること。初めて申請する方、昨年度に引き続き申請する方等に対し、引き続き丁

寧な対応を行うこと等が明らかになりました。

**「いきいきプラザ一番町の指定管理者の指定について」**は、いきいきプラザ一番町の指定管理者の指定期間が満了することに伴い、令和5年4月から令和15年3月までを指定期間として、社会福祉法人カメリア会を指定するものです。

#### 〈審査経過〉

事業者の選定にあたって2者から応募があり、今回選定された指定管理者候補者は、特に入所者・利用者の医療対応の項目について高く評価され選ばれたこと。指定管理者を変更するため、今後、現行事業者、新たな事業者、区による三者での引き継ぎを行い、利用者、その家族、区民等に向けた説明会を実施し、これからも安心して施設を利用してもらえるよう努めていく考えであること。審査項目の中で、点数が高くない

項目は、毎年提出される事業報告書等を確認するとともに、各種モニタリング等を通じてサービスの質を向上させるよう指導・監督していくこと。選定委員会の中で高く評価された医療面について、人工透析が必要な方への対応はこれから内容を詰めていくことになり、入所者が安心してサービスを受けられる体制をつくっていくよう新たな事業者と調整していくこと。指定管理者の選定はガイドラインに沿って対応してきたが、利用者団体の意向確認や配点基準の考え方について、今後の検討課題とすること等が明らかになりました。

その他、**「千代田区介護保険条例の一部を改正する条例」**の議案審査、HPVワクチンキャッチアップ接種、感染症対策等業務管理ツールの導入、千代田区地域福祉計画2022(案)等について報告がありました。

## 特別委員会

### 環境・まちづくり 特別委員会

「六番町偶数番地地区地区計画」や「外神田一丁目南部地区再開発事業」の陳情審査が行われました。地区計画については、再度意見交換会を実施していくこと等。また、再開発事業については、陳情に対しての執行機関の考えや審査経過、区道廃止(宅地化)の手続き等を確認しました。

その他、神田警察通り周辺まちづくり方針(案)、日本テレビ通り沿道まちづくり等の報告がありました。

### 公共施設調査・ 整備特別委員会

旧箱根千代田荘の調査検討について、宿泊事業者による旧箱根千代田荘再開に向

けての事業提案に対する、第三者機関による検証についての報告がありました。コロナ禍での宿泊関連事業を取り巻く環境の変化や社会情勢を見極め、多様化したニーズに対応するとともに、安定した運営方法を引き続き検討する必要があることを確認しました。

### 災害対策・ 危機管理特別委員会

各避難所の避難者受入れについて、施設管理者などと協議を図った結果、更なる受入れスペースを確保し、収容可能人数を見直すことができたこと。また、東京都が公表した新たな首都直下地震の被害想定に関する千代田区の避難者数及び避難者割合などの報告がありました。

その他、個別避難計画作成に係る調査票の発送についても報告がありました。

### 議会のあり方 調査検討特別委員会

他の委員会に先駆けて、紙資料削減のため、今回から資料等の閲覧にタブレットを試行的に使用しました。今後、他の会議体も含めたタブレット使用に関するルールや課題について引き続き検討していくこととしました。また、委員会として共通認識を持つため、他自治体の子ども議会の視察を検討するとともに、議会基本条例及び政治倫理条例等を含めた「議会改革」について勉強会を開催することとしました。



委員会でタブレットを利用

## 本会議における討論

消費税5%減税・インボイス制度の実施中止を求める意見書

否決

### 【反対の意見】

消費税の減税はインフレに対する支援施策として適切ではない。消費する額が大きい方ほど恩恵が大きくなり、支援が必要

な方に必要な恩恵が届かなくなる。社会保障費の財源を削り、国債を発行してまで富裕層を優遇する政策を行うことは、格差の拡大を助長するものである。次に、インボイス制度の導入は、消費税を公平な税制として運用していくために必要なものである。以上のことから本議案に反対する。(大坂)

消費税減税により不足する財源はどうか。現行の消費税10%への引き上げは、社会保障充実のための財源はもはや将来世代へつけ回しできないとして決めたもので、その理念は今も生きている。次に、インボイス制度については、中止を求めるのではなく、導入を契機に生産性の向上や新たな事業拡大の機会ともなるよう、

万全の支援を国に求めるべきである。以上のことから本議案に反対する。(米田)

### 【賛成の意見】

急激な物価高騰は消費者だけでなく、事業者にも影響を及ぼし、消費税負担が重くのしかかる。消費税の減税は、物価の引き下げと同じ効果となり、消費が伸びることにつながり、経済の好循環も期待できる。また、インボイス制度は、複数税率の下、個々の取引における消費税額を正確に把握するために導入するもので、消費税を一律5%に戻せば、導入の必要性もなくなる。以上のことから本議案に賛成する。(飯島)

## 可決した決議

暴力による言論封殺に抗議する決議

全会一致

7月8日、安倍晋三元内閣総理大臣が参議院選挙の街頭演説中に凶弾に倒れる事件が発生した。思想を問わず言論の自由を守るとは民主主義の基本であり、暴力による実力行使は最も憎むべき行為である。ましてや、言論によって国民の支持を問うべき選挙期間中に、暴力で言論を封じるテロを実行することは断じて許す事ができない。

ここに千代田区議会として、安倍晋三元

内閣総理大臣へ哀悼の意を表し、暴力による言論封殺に対し強く抗議するものである。

同時に千代田区議会は言論の自由を暴力で封殺するあらゆるテロ行為を許さない社会をつくるために全力を尽くす決意を表明し、事件の再発を防ぐための要人警護体制強化を求める。

以上、決議する。

令和4年7月14日

千代田区議会

## 公共施設調査・整備特別委員会 国内行政調査

(令和4年6月17日)

公共施設調査・整備特別委員会では「軽井沢少年自然の家」の活用方法についても議論を進めています。

今回、今後の論議の参考とするため「軽井沢少年自然の家」や周辺にある近隣区の類似施設の調査及び児童・生徒が校外学習施設として利用する施設候補の現地調査を行いました。



## 議会 Q & A

Q

行政調査とは？

A

千代田区におけるさまざまな行政課題の調査や委員会の抱える懸案事項の解決の参考とするため、手本となる他の自治体の事例等を現地で調査することです。

Q

実際に現地まで行った方がいいの？

A

手本となる事例であっても、良いことばかりであるとは限りません。現地での聞き取りによって、表面に出てこない問題点が見えてくる場合もあります。







## 委員会で取り扱った請願・陳情 (令和4年4月9日～令和4年8月3日)

※詳細は、区議会ホームページでご覧になれます。

請願・陳情名 (受付順に掲載)	送付委員会	審査状況 (令和4年8月3日時点)
外神田一丁目1、2、3番地市街地再開発事業の再検討を求める陳情	環境・まちづくり特別委員会 (企画総務委員会から送付替え)	継続審査
千代田区外神田一丁目南部地区再開発事業に関する陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
清掃事務所を区のものとして建設するよう求める陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
再開発共同化に係る合意形成のルールを条例として作ることを求めます。	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
外神田一丁目南部地区再開発事業の早期推進を求める陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
千代田区外神田一丁目南部地区再開発事業に関する陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
六番町偶数番地地区の地区計画に関する陳情書	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
外神田一丁目南部地区再開発事業の慎重な調査・再検討を求める陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
外神田一丁目再開発の速やかな都市計画決定を求める陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
外神田のしゃれた街並み条例の指定は保留、見直しをお願いいたします。	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
神田警察通り道路整備に於いてイチョウ伐採中止・街路樹保存を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
神田警察通りの街路樹伐採中止を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
住民監査請求中は神田警察通り2期区間の街路樹伐採をしないよう求める陳情	企画総務委員会	審査終了
外神田一丁目再開発計画の再考を求める陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
意向調査の実施に関する陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
外一再開発、法17条手続き検討前のご調査ご議論を求める陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
街路樹の更新を含む神田警察通り整備工事の早期実施について (陳情)	企画総務委員会	審査終了
居住安定支援家賃助成事業の改善を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
外神田一丁目南部地区再開発の都市計画早期決定を求める陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
外神田一丁目南部地区再開発反対者の陳情書の差し戻しを求める陳情	環境・まちづくり特別委員会	審査終了
神田警察通りII期工事の設計変更を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
公聴会の開催を求める陳情	環境・まちづくり特別委員会	継続審査
外神田一丁目南部地区再開発において2022年8月3日開催の環境・まちづくり特別委員会にて早期都市計画手続きの再開を求める陳情	環境・まちづくり特別委員会	審査終了



## 令和4年第2回定例会 会期日程 (会期:6月23日～7月14日の22日間)

月/日	本会議・委員会関連等日程	月/日	本会議・委員会関連等日程
6/23	議会運営委員会	7/6	議会運営委員会
	本会議 (会期の決定・区長招集あいさつ等)		環境・まちづくり特別委員会
24	議会運営委員会		災害対策・危機管理特別委員会
30	議会運営委員会	7	公共施設調査・整備特別委員会
	本会議 (代表質問・一般質問)		議会のあり方調査検討特別委員会
7/1	議会運営委員会	8	議会運営委員会
	本会議 (一般質問・議案の付託等)	11	企画総務委員会
4	企画総務委員会		地域文教委員会
	保健福祉委員会	12	保健福祉委員会
5	議会運営委員会	13	議会運営委員会
	地域文教委員会	14	議会運営委員会
			本会議 (議案の議決)



## 閉会中の主な活動 (3月～6月)

月/日	日程	月/日	日程
3/28	公共施設調査・整備特別委員会	5/27	地域文教委員会
3/29	災害対策・危機管理特別委員会	6/10	地域文教委員会
4/8	議会のあり方調査検討特別委員会	14	企画総務委員会
25	企画総務委員会	15	保健福祉委員会
	保健福祉委員会	16	〈令和4年第2回定例会告示日〉
	議会運営委員会		議会運営委員会
27	地域文教委員会		公共施設調査・整備特別委員会
5/25	議会運営委員会	21	議会運営委員会
26	保健福祉委員会		



# 議案の審議結果等 (令和4年第2回定例会)

可(可決) 否(否決)


○(賛成) ×(反対) 欠(欠席) 退(退席) 除(除斥)

議員名等 ※議員名の下段は、会派名略称	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	議決月日
						小野 なりこ	岩佐 りょう子	長谷川 みえこ	小枝 すみ子	秋谷 こうき	岩田 かずひと	桜井 ただし	欠員	西岡 めぐみ	飯島 和子	牛尾 こうじろう	木村 正明	大坂 隆洋	池田 ともり	山田 丈夫	欠員	永田 壮一	たかざわ 秀行	米田 かずや	大串 ひろやす	林 則行	嶋崎 秀彦	河合 良郎	小林 やすお	小林 たかや	
議員提出議案	消費税5%減税・インボイス制度の実施中止を求める意見書	23	22	8	14	否	○	○	○	○	×	○		×	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	7/14	
	暴力による言論封殺に抗議する決議	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
区長提出議案	千代田区特別区税条例等の一部を改正する条例	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	千代田区手数料条例の一部を改正する条例	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	千代田区国民健康保険条例の一部を改正する条例	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	千代田区介護保険条例の一部を改正する条例	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	外濠公園総合グラウンド改修工事請負契約について	23	22	19	3	可	○	○	×	×	○	×		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	お茶の水橋補修補強工事請負契約の一部変更について	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	災害対策用備蓄物資(食料)の購入について	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	災害対策用備蓄物資(衛生用品)の購入について	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	災害対策用備蓄物資(毛布)の購入について	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	災害対策用備蓄物資(水)の購入について	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	お茶の水橋補修補強工事委託協定の一部変更について	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	特別区道千第262号(大神宮通り)電線類地中化事業の施行に伴う道路整備工事委託協定の一部変更について	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
	いきいきプラザ一番町の指定管理者の指定について	23	22	22	0	可	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	7/14	
報告	令和3年度千代田区一般会計予算の繰越明許費に係る歳出予算の繰越しについて																												7/1		
	損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件について																												7/1		
	東郷元帥記念公園改修工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について																												7/1		

◆ 千代田区議会議員 条例定数25名 現員数23名 欠員2名

◇ 会派名 千代田区議会 自由民主党(自民) / 日本共産党区議団(共産) / 公明党議員団(公明) / 千代田を紡ぐ会(紡ぐ会) / ちよだの声(声) 立憲民主党 新生ちよだ(立民) / 立憲政策フォーラム(立憲) / 都民ファーストの会 千代田区議会(都ファ) / 千代田至誠会(至誠会)

**区議会議員 うがい友義氏 逝去**



区議会議員うがい友義氏が6月5日逝去されました。うがい氏は、令和元年以来、区議会議員をつとめ、この間、企画総務委員会、地域文教委員会、議会運営委員会の委員などを歴任されました。謹んで哀悼の意を表します。

**千代田区 平和使節団へ参加**

■ 小林 やすお 議員  
場所 沖縄県および鹿児島県  
期間 7月23日(土)~7月26日(火)

■ 大串 ひろやす 議員  
場所 広島県  
期間 8月5日(金)~8月7日(日)

■ たかざわ 秀行 議員  
場所 長崎県  
期間 8月8日(月)~8月10日(水)

**区議会だより 編集委員会の構成**

◎委員長 ○副委員長

- ◎山田 丈夫(自民)
- 河合 良郎(自民)
- 小野 なりこ(都ファ)
- 長谷川 みえこ(紡ぐ会)
- 岩田 かずひと(立民)
- 西岡 めぐみ(自民)
- 牛尾 こうじろう(共産)
- 大坂 隆洋(自民)
- 池田 ともり(自民)
- 米田 かずや(公明)

**ホームページアドレス** <https://gikai-chiyoda-tokyo.jp>

**メールアドレス** [kugikai@city.chiyoda.lg.jp](mailto:kugikai@city.chiyoda.lg.jp)

**公式Twitter** @Chiyoda\_Kugikai

※音声版(CD)、点字版も作成しています。区内在住でご希望の方は、区議会事務局☎03-5211-4297(直通)までご連絡ください。区議会だよりは区議会ホームページでもご覧になれます。また、区議会の最新情報をお届けする「区議会公式Twitter」も発信していますのでぜひご利用ください。